

### 3. 放流技術開発

#### 1). 標識放流

##### 「材料と方法」

平成10年産及び11年産の25mm以上の稚貝を放流した。全部に着色ポリライต์による標識を施した。放流場所は石垣島白保沖、川平地先及び竹富島南沖で、水深3～10mの礁斜面上部にスキューバダイビングで1個体ずつ、岩の割れ目などに放流した。

##### 「結果」

これまでの放流と併せて表1に示した。2000年度は合計で21,784個の放流を行い、昨年につき20,000個以上の放流を確保した。

表1. ヤコウガイ放流実績

放流群名	放流日	場所	放流環境	放流サイズ (平均殻高mm)	放流数	標識
94R-1	6/14/94	石垣島川平	礁池～礁縁部、潮間帯～4m	25.8	906	アロンアルファ(赤、膏)
94R-2	6/30/94	石垣島白保	A 礁斜面7～20m	72.9	247	印字テープ(番号)
		竹富島南沖	B			
94R-3	10/5/94	石垣島川平	礁原外縁部～礁斜面、潮間帯	30.0	4,811	アロンアルファ(赤、膏)
94R-4	12/8/94	石垣島白保	A 礁斜面7～14m	98.0	58	印字テープ(番号)
計(1994年度)						8,022
95R-1	3/7/95	石垣島白保	A 礁斜面7～14m	25.3	3,491	アロンアルファ(赤)、ビーズ(赤)
95R-2	7/12/95	石垣島川平	礁原、潮間帯	29.5	1,924	着色ポリライต์(白、赤、緑、黄)
95R-3	11/15/95	石垣島白保	A 礁原、潮間帯	32.0	5,728	着色ポリライต์(黄)
98R-1	3/21/98	石垣島川平	礁池内の独立したハッチリ-71～2	23.3	1,396	着色ポリライต์(金、膏)
計(1995年度)						12,539
97R-1	7/29/97	竹富島南沖	B 礁斜面5～10m	29.0	1,019	着色ポリライต์(膏)
97R-2	9/9/97	黒島南沖	C 礁斜面3～10m	31.0	2,080	着色ポリライต์(アイボリー)
97R-3	12/12/97	石垣島白保	A 礁斜面5～10m	28.0	2,152	着色ポリライต์(ライトグリーン)
98R-1	3/12/98	竹富島南沖	B 礁斜面2～7m	24.0	2,137	着色ポリライต์(オレンジ)
計(1997年度)						7,388
98R-1	10/7/98	石垣島白保	A 礁斜面5～10m	25.8	9,103	着色ポリライต์(赤)
計(1998年度)						9,103
99R-1	4/15/99	竹富島南沖	B 礁斜面5～10m	27.0	4,700	着色ポリライต์(膏)
99R-2	5/19/99	石垣島白保	A 礁斜面5～10m	25.5	2,251	着色ポリライต์(黒)
99R-3	7/6/99	石垣島白保	A 礁斜面5～10m	24.8	3,890	着色ポリライต์(銀)
99R-4	8/30/99	石垣島白保	A 礁斜面5～10m	25.2	4,888	着色ポリライต์(黄)
99R-5	10/15/99	竹富島南沖	B 礁斜面5～10m	23.9	8,816	着色ポリライต์(水色、オレンジ)
99R-6	3/21/00	竹富島南沖	B 礁斜面5～11m	24.3	4,581	着色ポリライต์(赤)
計(1999年度)						28,888
00R-1	8/27/00	石垣島白保	A 礁斜面5～10m	26.8	5,400	着色ポリライต์(膏)
00R-1-2	8/27/00	石垣島白保	A 礁斜面5～10m	27.9	154	配合飼料(白)
00R-2	9/27/00	竹富島南沖	B 礁斜面5～10m	31.8	11,500	着色ポリライต์(オレンジ)
00R-3	11/27/00	石垣島川平	礁斜面3～10m	50.8	530	着色ポリライต์(オレンジ)
00R-4	12/1/00	石垣島白保	A 礁斜面5～10m	28.0	4,200	着色ポリライต์(膏)
計(2000年度)						21,784

#### 2). 標識方法の再検討

##### 「材料と方法」

現在の殻頂部への着色ポリライต์による標識は、陸上の平滑な水槽では2年以上経過しても殆どが残存するのに対し、サンゴ塊や石を敷いた水槽では100日間でも部分的な脱落が起こることが分かっている。<sup>1)2)</sup> また、漁獲されたヤコウガイには殻頂部が破損している個体が多い。

そこで、天然での標識の脱落度合いを調べるため2つの方法で放流試験を行った。

- ① 殻頂部のどこまで着色すればいいのかを調べるため、口部付近までできるだけ広範囲に着色を施した貝を追跡調査して、天然海域での標識脱落度合いを調べる。
- ② 配合飼料で飼育した白色の殻を持つ貝を放流して追跡し、この色が漁獲サイズ